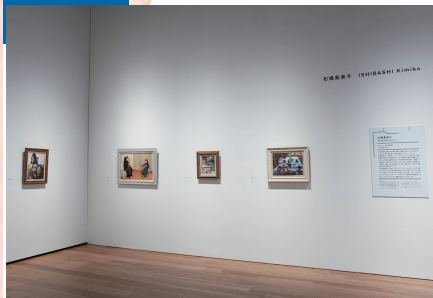


特別寄稿

八戸アーティストファイル2025 Finding Our Beauty

足を運べばそこには…

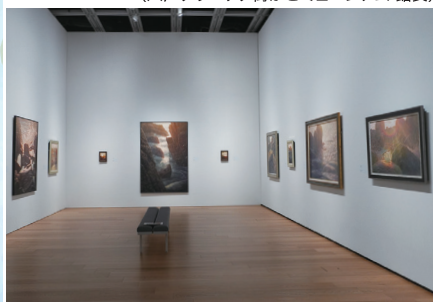
文／安達 良春



〈石橋貴美子〉プレゼンター:松田和幸(八戸彩画堂 社長)



〈加藤千晶〉プレゼンター:大澤苑美(八戸市美術館 学芸員)

〈佐々木遊〉プレゼンター:小倉学
(八戸クリニック街かどミュージアム 館長)

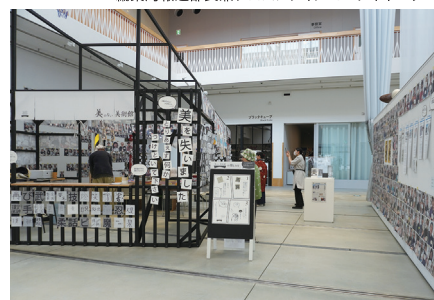
〈庭田薫〉プレゼンター:吉田章恵(帆風美術館 館長)

八戸市美術館の「八戸アーティストファイル2025 Finding Our Beauty」へ足を運んできた。気になって観に行こうと考えていたのだが最終日に駆け込みになってしまった。フットワークが悪くなっているのを嘆くべきか、足を運べた事を喜ぶべきか…。

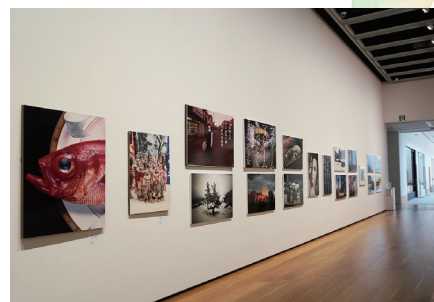
余談はさておき、八戸市美術館HPに掲載されていた『八戸地域にゆかりあるアーティスト(作家/クリエイター)を紹介する展覧会シリーズをはじめます。このシリーズは、地域の文化関係者と美術館が「プレゼンター(推薦者)」となって「今、紹介したいアーティスト」8人を選出して展示するものです。八戸ゆかりのアーティストたちによる「現在の八戸のアートシーン」を受けとめることで、私たちのまちの創造性を見出し、未来へと手渡していこうとする試みでもあります。』という文章。私には「現在の八戸のアートシーン」を受けとめる…という言葉が響いて気になっていた。

アーティストと呼ばれる方々に限らず、創作をするなら迷いは付き物だと思う。これで良いのか。自分は何を作りたいのか。もっと言えば、芸術とは何か。アートとは何か。迷い出せばキリがない。息をするように自然に創作できる感性・技術・環境を併せ持つ人は居ないのではないだろうか。今回作品を展示した8人のアーティストの方々もきっと迷う事はあったと思う。ただ、それを踏み越え、模索しながら今にたどり着いたのだ。そうやって作られてきたものは大きな存在感を持っている。もっと言えば作品自体から圧迫感を感じる事さえある。様々なジャンルでの作品群はそれぞれ存在感を感じさせ、見応えがあった。特に私が面白いと感じたのは、最後にひっそりと上映されていた8人のアーティストの方々へのインタビュー映像だ。こういった展示ではなかなかアーティスト自身への興味は湧かないと思っていたが、今回は違った。ゆっくり鑑賞したつもりだったが、インタビュー映像を観た後もうひとまわりしてしまっただけ。また少し自分の視点が変わり、興味深く観る事が出来た。

以前、美術館の「八戸のデザイン史展」に足を運んだ時に「自分も近い世界で仕事をしているのに、知らない事が多い。そして、若い人達も確実に育っているんだ」と、少なからず驚いた。今回「八戸アーティストファイル2025 Finding Our Beauty」を観て、私にとって八戸市美術館は鑑賞する場と言うよりも、刺激を受ける場なのだと気づいた。2021年に新しくなった八戸市美術館。私もやっとそのコンセプト「出会いと学びのアートファーム」に近づけたのかもしれない。

〈三村紗瑛子〉プレゼンター:松浦大輔(デリー東北新聞社
編集局報道部長兼クロスメディアコーディネーター)〈山本耕一郎〉プレゼンター:東方悠平(アーティスト、
八戸工業大学感性デザイン学部 准教授)

〈YAM〉プレゼンター:吉川拓志(saule branche shincho)



〈米内安芸〉プレゼンター:大澤苑美(八戸市美術館 学芸員)

●筆者近況

去年の話ですが、利用していたDVDレンタル店が閉店し、映画を観るのもネット・サブスク中心となりました。古い映画を探して店内をウロウロと物色するのは私にとって楽しい時間だったんだと、今更感している今日この頃です。



■八戸アーティストファイル2025
Finding Our Beauty
2025.2.15(土)ー4.7(月)
八戸市美術館

FANSで上演・LIVEをやってみませんか?

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください



Director

田中 勉

〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8
mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350
e-mail owner@spaceben.com

<https://spaceben.com/>

crossingcafe

fanscross

crossingcafe

crossingcafe

@fanscafe



FANSってナンだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとらわれず、金曜日の夜には「ここで何かおもしろい事をやっている」という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。